

平成23年度

皇子山中学校



新入学生徒説明会

資料



大津市立皇子山中学校

〒520-0031 滋賀県大津市尾花川1-2-1

TEL (077) 522 - 6673・6674 FAX (077) 522-8679

<<http://www.otsu.ed.jp/ouji/>>



校章の由来

昭和23年4月、長等・志賀両小学校の仮校舎より旧大津商業学校に移転した大津市立第一中学校は希望を新たにして校章を制定し翌24年藤尾学区を含め皇子山中学校と改称した。

校章は天智天皇の大津京跡で有名な南滋賀廃寺の史蹟から発掘された瓦の単弁六葉蓮華文をデザインし、その中に「中」の文字をあしらったもので古い歴史の中に新しい日本人の理想を求めていこうとする「温故知新」の精神を顕したものである。なお、男子帽子の白線は第一中学校当時より引き継ぎ「純血」を意味し女子制服の緑線は「希望」をあらわしている。

新しく皇中生になるみなさんへ

新しく皇子山中学生になられるみなさん、中学校への入学の日がせまってきました。新しい学校の入学には、新しい気持ち、心構えが必要になってきます。今までとは違った規則や習慣のなかで、新しい学校生活を築いていかなければなりません。

また、小学校から中学校へ進学するということは、今までの子どもの世界からいよいよ大人の世界へ一歩踏み出し、自立していくという意味があります。それは、体の成長にもなって、責任も一段と強まってくるということです。

本校では、平成11年1月1日に校則を改訂し、服装新规定として『標準学生服、または、中学校生活に適した服装を各自の判断で着用する』となりました。これは、自分で考え、正しい判断ができ、責任がもてる生徒になってほしいからです。

これから、21世紀を大きく羽ばたくみなさんは、より信頼され、「たくましく生きる力」をつけなければなりません。そして、保護者の方、地域の人々、学校の先生、先輩たちは、みなさんの努力に大きな期待をかけていますし、同時に、努力に対する支援も惜しみません。

この「しおり」には、みなさんが本校に入学されるにあたって、ぜひ知っておいていただきたいことがまとめてあります。

すばらしい第一歩を踏み出せるように、心と体の準備をしておいてください。

1. 教育方針

教育目標

◎たくましく生きる生徒

(確かな学力と気力・体力の充実した生徒)

◎情操豊かな生徒

(心豊かで、思いやりのある生徒)

◎社会性のある生徒

(みんなに信頼される生徒)

教育推進の基本くめざす学校像>

- 確かな学力と規律ある集団づくり
- 当たり前のことが当たり前のできる学校
- ビギン・オン・チャイム (チャイムと同時に授業が始まる)

2. 中学校の学習

(1) 心がまえ

中学校では、中学校卒業後の自分の進路を考えながら学習を進めていくことが大切です。義務教育を終了した後、自分がどうするかは自ら判断しなくてはなりません。

中学校3年間の学校生活では親や先生の指示を待って行動するだけではなく、自分の考えで道を切り開いていく力を徐々につけ、それと同時に自らの行動に責任を持つことが大切です。

中学校での学習は授業を通して、教科の学習力を伸ばすだけでなく、社会に出発するための準備段階として「当たり前のことのできる人に」を目標に、自らの基本的な生活習慣や礼儀を身につけ、さらには個性を磨いていくことを期待しています。

(2) こんなところが変わります。

勉強の中心はなんといっても授業です。中学校の授業は、時間の長さ、内容、教科担任制……どれをとっても小学校と違うのでとまどう人も多いでしょう。まず、その違いをはっきり理解し、授業に全力で取り組む方法を1日も早く身につけることが大切です。

①英語がふえて全部で9教科になります。

中学校で学習するのは次の9教科です。

【国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術家庭・英語】

小学校と違うのは英語が新しい教科として加わります。また、算数が数学、図工が美術、体育が保健体育、家庭が技術・家庭と呼び名が変る教科もあります。

さらに、理科の内容が1分野と2分野に、社会の内容が地理・歴史・公民の3分野に分かれ、内容も専門的になります。

総合的な学習は地域に学び、いろいろな人との交流体験をもとに「生きる力」を身につける学習を行います。

②授業時間は1週間で28時間になります。(1年生)授業の追加を除く

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語	道徳	特活	総合	計
1年	4	3	4	3	1.5	1.5	3	2	3	1	1	1	28

☆毎朝、10分間の学習も実施しています。

注) 1週あたりの平均時間数 平成23年度(予定)

③自主的・自発的に学習する。

小学校での学習内容を基本に、体験的な学習や問題解決的な学習を重視し、皆さんの興味関心を生かし、自主的・自発的な学習がより促されるよう工夫し、楽しく学習できるようにしています。そして、各教科内容の確実な基礎・基本の定着を図ることが最も大切になります。

読書活動の推進も本校は力を入れていきます。

④教科ごとに先生が変わり、教科によっては教室を移動します。

クラス担任はありますが、各教科ごとに教科担任制になります。また、教科によって体育館や武道場、理科室、美術室、被服室、調理室、木工室、金工室、音楽室、コンピュータ室、視聴覚室等へ移動して授業を受けます。

⑤定期テスト（中間、期末など）があります。

学期なかばに中間テスト、学期末に期末テストが実施されます。また、必要に応じて実力テストなどがあります。

(3) 学習方法

①授業の受け方

- *気持ちよく授業に臨むために、宿題をする・忘れ物をしないことが大切です。
- *この授業は「何について学習するか」「何を学習したのか」を授業の「はじめ」と「おわり」に確めます。
- *授業が終わったら「何がわかったか」「質問するところはないか」を確かめます。
- *「教えてもらう」より「自分で学習する」ことが大切です。
- *「まちがいを」をおそれないで、自分の意見を積極的に発表しましょう。

②教科書の使い方

- *学習で最も大切なのが教科書です。何度も読み深めることが大切です。明日学習するところを読んでおくことも予習の一つです。

③ノートの使い方

- *ノートは学習したことがわかるように書きましょう。一度書いたことは消さないで、間違ったところは色ペンで修正し、不十分なところは書きたして完成させるなど、工夫しましょう。
- *ノートをとるといいう作業の中で、「理解する・新しい課題を見つける・調べる」ことが行なわれるのです。
- *黒板の字を写すだけのノートではなく、復習する時に役立つノートにしましょう。

(4) 学習計画の立て方

各教科の授業を中心にして、予習・復習など家庭学習の進め方を考えましょう。

- *毎日の学習目標・計画
- *中間テストや期末テストに向けての目標・計画
- *半年くらい先を見通した長い目標・計画

(5) 小学校のあいだにしておくこと

①学習態度 *人の話をしっかり聞ける習慣を身につけましょう。

②教科学習

[国語] …6年生までに学習した漢字(1006字)が正確に「読める」「書ける」ようにしておきましょう。本がすらすら読めることは、全ての教科を学習する上での出発点です。

[算数] …数学の基礎になる「四則計算」が完全にできるよう学習しておきましょう。特に「小数や分数の計算」が完全にできると、数学の時間が楽しくなります。

[英語] …ローマ字[ヘボン式]が「読める」「書ける」ようにしておくこと、英語にスムーズに慣れることができます。

3. 1日の日課 平成23年度（予定）

	6時間授業	5時間授業
朝学習	8:30～8:40	8:30～8:40
短学活	8:40～8:45	8:40～8:45
1校時	8:50～9:40	8:50～9:40
2校時	9:50～10:40	9:50～10:40
3校時	10:50～11:40	10:50～11:40
4校時	11:50～12:40	11:50～12:40
昼食・休憩	12:40～1:20	12:40～1:20
5校時	1:25～2:15	1:25～2:15
6校時	2:25～3:15	
短学活	3:20～3:30	2:20～2:30
掃除	3:30～3:45	2:30～2:45

登校時間 8:30
一般下校 4:30

部活動の完全下校時間

4月～秋季総体	6:00
秋季総体～3学期末テスト	5:00
3学期期末テスト～午前日課	6:00
午前日課(通常の午前中授業)	4:00
午前日課(始業式等特別な日)	2:50
長期休業中	5:00

行事や天候等で変更になる場合があります。

4. 学級活動

学級生活の様々な問題を解決する活動、学級内の仕事を分担していく活動、楽しく規律正しい学級生活を作り上げていく活動などがあります。

本校では学級の全員が、学級委員や各班を中心に学習面や生活面でよりよい仲間づくりにつとめています。

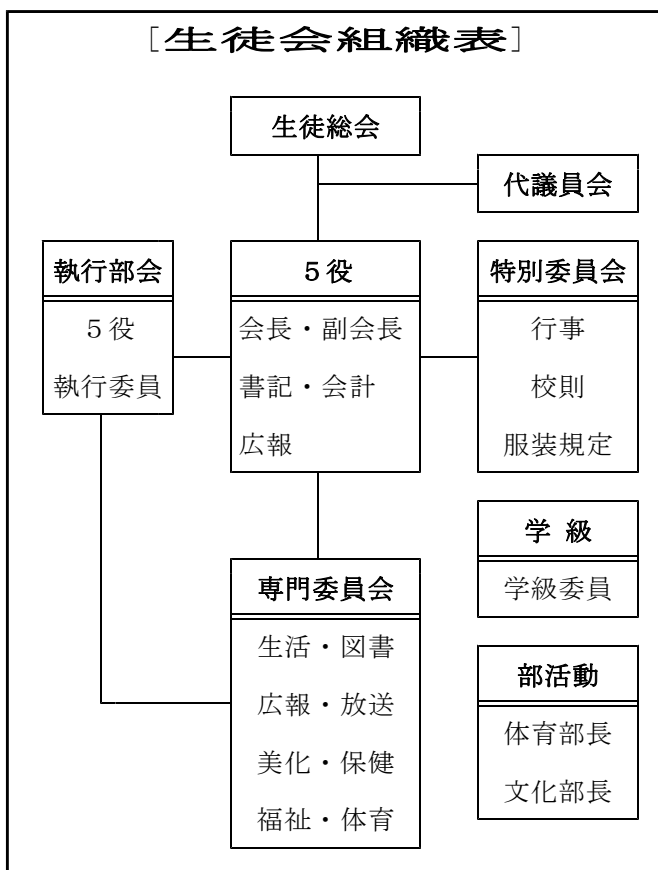
みなさんは、入学したその日から、他の小学校から来た人たちとも、すぐに親しくなりうまくやっていただけるはずです。

5. 生徒会活動

中学校生活をより楽しく有意義なものにしていくために、生徒自ら進んで行事などを企画・運営していく活動です。皇子山中学校に入学した時点で、すべての生徒が生徒会の一員になります。みんなで力を合わせて積極的に生徒会活動を行っていくことで、学校全体がより活性化されます。

生徒会長を中心に運営される生徒会執行部が、全校生徒を主体とする専門委員会や協議会などと連携して生徒会活動に取り組んでいます。専門委員会には、生活・図書・保健・美化・福祉・広報・放送・体育の8つの委員会があり、活発に活動しています。

文化祭、球技大会、ボランティア活動、そして共同募金活動なども生徒会が中心になって企画・運営する一大行事です。



【皇中環境宣言】

- 一. いじめのない学校づくり
- 一. ゴミのない学校づくり
- 一. あいさつあふれる学校づくり

生徒会では、生徒一人ひとりが、皇中環境宣言にある学校づくりを意識し、皇中生である「自覚と誇り」をもって生活できるように、「やっぱり皇中が好き♥」といえる学校生活づくりを目指します。

6. 部活動

放課後を部活動の時間とし、そこで同じ目標をもった人たちが一緒になって活動を行います。部活に入ることには自由ですが、技を磨き、特技を伸ばし、親睦を深めていくうちに心身が鍛えられていきます。積極的に部活動をすることは、中学校生活をよりよいものにしていく上で、たいへん望ましいことです。

[体育部] (下記は、平成23年度開設予定の部活動名です)

男女とも：陸上、水泳、バスケットボール、バレーボール、バドミントン、卓球、ソフトテニス、剣道、柔道

男子のみ：サッカー、野球

女子のみ：ソフトボール

[文化部]

男女とも：科学、美術、吹奏楽

(1) 入部手続き

- ① 仮入部期間中に入部しようと思っている部を見学・体験してください。
- ② 4月中旬に『入部届』を配付しますので、担任に提出してください。

(2) 練習時の服装

- ① 運動部では、「体育の授業時の服装」で活動することを基本とします。
- ② 部活動のための特別な服装や用具等は、顧問より連絡があるまで購入しないでください。

(3) その他

- ①新入生の活動時間は、原則として5月上旬迄は5時完全下校（休日の活動は無し）とします。
- ②定期テスト1週間前より、活動は原則中止します。
- ③中体連主催大会2週間前は、活動の延長(30分間)を顧問の直接指導のもと行う場合があります。
- ④長期休暇中は、別の規定で活動を計画します。
- ⑤部活動によっては、休日校外での練習もあります。
- ⑥今年も部活保護者会を開く予定です。

7. 服装について

平成11年1月1日から、次の『服装規定』に校則が改訂されました。
従来の標準学生服の規定は、変わっていません。(変形学生服や他校の制服は認めていません。)各自の責任においてしっかりと考え、判断した服装で通学してください。

『服装新規定』

『標準学生服、または、中学校生活に適した服装を各自の判断で着用する』

〔理由〕

- (1) 自分のからだの健康管理や体温調節がしやすいこと。
- (2) 美術・技術の時間に汚れたりしても洗濯できること。
- (3) 個人の個性や判断力を伸ばしていくことができること。

〔私たちの約束〕

- (1) 授業を大切にして、はじめある行動をとる。
- (2) 下校途中に寄り道をしない。
- (3) ブランド物など高価なものはさける。
- (4) 服装による差別やいじめをゆるさない。

[標準学生服の規定] (標準学生服着用時にのみ適用)

(1) 男子標準学生服

上 着：黒詰め襟標準学生服。夏は、白いカッターシャツ等。
ズボン：黒の標準学生ズボン（ノータックストレート型、斜めポケット）

(2) 女子標準学生服

上 着：紺色セーラー服（緑の3本ライン）、緑のネクタイ
夏は、白いカッターシャツ等。

スカート：紺のひだスカート（追いかけひだ24本）
（たけは膝がしらがかくれるように）

- ㊦学生服、ズボン、スカートの型を勝手にかえない。
- ㊦夏服、冬服の衣替えは、気温や体調にあわせて各自の判断で行なう。

『服装新規定』に改訂されるまでには、生徒・保護者・教職員の三者がいろいろな取り組みや検討を重ねてきた努力がありました。改訂に努力した当時の生徒代表から『後輩のみなさんへ』下記のメッセージがあります。この『服装新規定』を育てていくのは、生徒一人ひとりのみなさんです。

『後輩のみなさんへ』

ついに校則が改訂されました。

98年度生徒会執行部は、『努力が報われた』という言葉に、こみ上がってくる喜びの気持ちを表します。

98年1月から新規定の試行期間が始まって、もう1年です。執行部は、その間様々な取り組みによって、全員の理解を得ようと努力しました。

この『服装新規定』の一番のよさは、「標準学生服と中学校生活に適した服装のどちらを着てもいい」といった選択ができるところにあるのです。つまり、『服装新規定』を通して、選択の幅を広げたのです。しかし、この「選択の幅」を個人で勝手に広げてしまっただけではいけません。

『自由と責任』というこの言葉を皇子山中学校の生徒の誇りとして、胸にとどめておいてほしいのです。

私たちは、『服装新規定』という、消えることのないスタートラインを作り上げました。しかし、この瞬間から私たち皇中生は、服装の面でもその他の言動においても自分に対して責任をもって行動しなくてはなりません。友達同志でダメなものは、ダメとお互いに注意しあうことも大切です。

そして、『服装新規定』の校則導入については、先生方、保護者の方々、地域の方々のサポートと、そして導入するために頑張った皇中生。「皇子山中学校に関わるすべての人々が集まって校則導入が決定した」ということをここに記しておきます。

後輩のみなさん、「この『服装新規定』を皇中の自由な校風として継承し、発展させていてもらいたい。」というのが私たちの願いです。

平成10年12月19日（生徒集会にて）

98年度 生徒会執行部一同

8. 名札

名札は、校内では必ず付ける。

9. 頭髪、アクセサリ一等

- ・パーマネント類は禁止。
- ・脱色および毛染めは禁止。
- ・整髪料は原則として使用しない。
- ・ピアス、ネックレス、エクステ等は禁止。

<男子>

- ・髪の長さは肩にかからない程度にする。
(カラーをかぶってしまわない程度)
- ・前髪、横髪は普通の状態にして目・耳にかからない。
(分けていて目にかからなければよい)

<女子>

- ・前髪は分けていて目にかからなければよい。

1 0 . 防寒着、防寒具

特に指定はしないが、高価なものや明らかに目立つものは控える。

防寒着・・・ストーブ点火時、教室内では着用しない

防寒具・・・教室内では着用しない。

1 1 . 靴

(1) 下履き

体育時の運動に適した運動靴とします。

(2) 上履き、体育館シューズ

本校が指定した靴。(購買で販売しています)

1 2 . カバン

教科書、ノート、弁当が入り、通学に適したカバン。

(ただし、ナイロン袋・紙袋は補助カバンとしてならよい)

1 3 . メール配信システムについて

このシステムは皇子山中学校の保護者・学校関係者および本校職員を対象に不審者情報等の緊急情報を中学校より配信するものです。

毎年、年度当初に登録期間を設けます。

1 4 . 集団風邪等による下校について

集団風邪、流行性感冒等の流行性疾病が発生した場合、学校医と相談の上、学級・学年又は全校の臨時休業措置(学級・学年・学校閉鎖)をとります。その場合の下校措置は、下記のように対応します。

1. 休業期間及びその理由等についてのお知らせ文書を持ち帰らせます。また、家庭での対応についてもお知らせしますので、それに従って家庭での指導をお願いします。
2. 発熱などにより単独での下校が危ぶまれる生徒については、家庭と連絡をとり、迎えにきていただきます。
3. メール配信システムにより、情報を配信します。(登録された方のみ)

1 5 . 変質者が出没した場合

☆生徒が帰宅し、変質者等に会った話を聞かれた場合、次のように対応してください。

1. 生徒の怪我等、身体状況を確認の上、その時の様子や人物、車等の特定できるものはないかを聞きだし、下記へ連絡してください。その後学校へも連絡をお願いします。

○緊急を要する場合・・・110番

○皇子山交番・・・525-1417

浜大津交番・・・522-2900

藤尾交番・・・524-5551

大津警察署・・・522-1234

○学校・・・522-6673

16. 諸経費等

(1) 学費振り替えのお願い

学年費、学校諸費等を、金融機関での口座振替にて集金させていただいております。次の金融機関のいずれかに口座を開設していただくようにお願いします。

＜滋賀銀行、関西アーバン銀行、京都信用金庫＞

注：振り替え手数料が1回につき10円必要です。

①学校諸費……年額7,000円程度。

(PTA会費、PTA施設充実費、PTA部活援助費、生徒会費、生徒活動費)

②学年費……月額4,000円程度

(ワークブック・学習材料費、校外学習費、日本スポーツ振興センター、その他)

振替は、年間必要額を6回～8回に分けて行います。詳しくは、新年度で改めてお知らせします。

入学までに金融機関での口座振替の手続き(別紙)を済まされ、新学期早々には「預金口座振替申込書」を必ず提出いただきますようお願いいたします。

(2) 通学定期券について

電車・バス等の交通機関で通学される場合の通学定期券を購入する際は通学証明書が必要です。通学証明書は事務室で発行します(4月1日以降の発行となります)。必要な場合は事務室まで連絡ください。

比叡平小学校、藤尾小学校から入学される生徒のみなさんは、別紙「通学証明書」もご覧ください。

(3) 就学援助費について

経済的な理由により就学に必要な経費の負担にお困りの保護者を対象に、就学援助費の制度があります。大津市教育委員会や最寄の各支所、学校でも申請を受け付けています。

(4) 遠距離通学者通学費補助金について

片道5キロ以上を交通機関定期券で通学されている生徒は通学費補助金を申請することができます。補助金の額は6ヶ月通学定期券の半額相当額です。

申請時には、該当生徒へお知らせしますのでお待ちください。

＜学校選択制や学区外通学制度で通学されている場合は対象となりません＞

(5) 学割証

生徒がJR各社の営業キロで100キロメートルを超える区間を乗車する際に、運賃が割引になる制度です。

帰省や受験、教育活動、保護者との旅行等が使用目的の範囲となっています。

利用するときは、1週間前までに事務室まで来てください。必要事項をご記入願います。

17. 入学当初の必要物

- はきもの：上靴、体育館シューズ、(体育館シューズ入れ用バッグ)
体育衣料：体育用ハーフパンツ、体育用トレーニングTシャツ
 体育用トレーナー、トレーニングウェア（下のみ）
その他　：価格、サイズ等は、別紙申込書を参照してください。

18. その他

- (1) **携帯電話**、現金、お菓子、マンガ、おもちゃ等不必要物は、学校にもってこない。
- (2) 自分の持ち物には、学年、組、氏名を記入しておきましょう。
- (3) 貴重品は貴重品袋に入れて必ず先生に預けること。教室、部室、更衣室には絶対に置かないこと。(部活の時は、必ず顧問の先生に預けること)
- (4) 昼食
学校給食はありませんので、弁当になります。
ぜいたくなものでなく、心のこもった手作りの弁当を持たせてあげてください。
弁当開始の時期は学校より連絡します。
生徒が校外へ買いに出ることは認めていません。
【パン販売について】
弁当をやむをえず持ってこられない時は、購買でパン・牛乳の販売を行っています。
毎朝各クラスで係が注文を取って申し込みます。
- (5) 通学について
①いつも交通ルールを守り、各自が定めた通学路を通行するようにしましょう。
Ⓣいかなる場合でも「**自転車での通学は禁止**」します。
Ⓣ**コンビニ、大型スーパー等への寄り道、買い物は認めていません。**
(服装新規定の「私たちの約束」にも書いてあります。)
②次の学区からの通学については、公共交通機関の利用が、特別に許可されます。
◎藤尾学区……京阪電車通学
◎比叡平学区……京阪バス通学
Ⓣ定期券購入にあたっては、事務室で「**定期購入証明書**」をもらってください。
- (6) 教科書
4月11日(予定)に渡します。
当日は教科書(昨年度は15種類)すべてが入るカバンと、名前を書くペンを持参してください。
- (7) 辞書・ノート類
国語や英語の辞書・ノート類は、入学後、学校から指示・説明があるまで買わないでください。
- (8) その他
①不必要なお金は持たさないでください。
②**携帯電話については、学校への持ち込みを禁止しています。**中学校生活に不必要なものですので、ご理解よろしくをお願いします。

19. 入学式

日 時： 平成23年4月8日（金） 開式：午後2時00分

会 場： 皇子山中学校 体育館

受 付： ①体育館玄関横の学級別名簿を確認し、体育館玄関での受付を済ませてください。

②受付は、午後1：00から1：30の間に済ませてください。

③受付で、大津市教育委員会よりの『**入学通知書**』を集めます。

④生徒は教室へ、保護者は体育館へ、それぞれ分かれて入ってください。

配布物： 名札、生徒手帳、保健関係文書、定期券購入証明書(必要な人のみ)

持参物： [生 徒] 上靴（下記販売日および入学式当日、購買で販売します）

[保護者] スリッパ、下ばき入れ、大津市教育委員会よりの『**入学通知書**』

お願い： 入学式当日、病気等で欠席の場合、事前に皇子山中学校までご連絡ください。

その他：物品販売について

平成23年3月25日（金）10：00～13：00 本校購買にて販売

別紙 平成23年度皇子山中学校指定体育衣料・靴等の申込と販売について参照

入学に際してのご質問等があれば連絡してください。

連絡先	皇子山中学校	TEL	522-6673
			522-6674
		FAX	522-8679

お願い

- * 本校卒業まで保管してください。
- * 中学校生活をより良くするために、心構え等を常に参考にしてください。
- * 制服等衣類・靴・持ち物の新調の場合にはあらためてご一読ください。